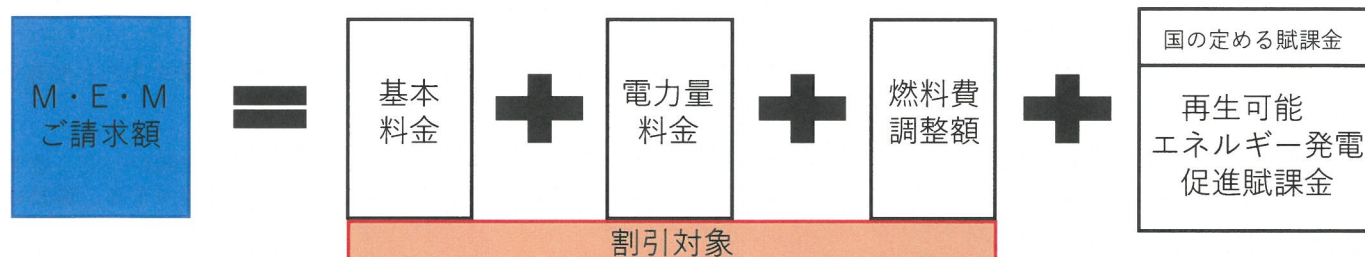


本マンションの電気のご利用について

(お申込時には必ずご一読ください。)

(1) 電気料金の計算方法について

◇本マンションの電気料金は、九州電力の定める従量電灯契約に基づき設定した「基本料金」と「電力量料金」に、ご使用量に応じた「燃料費調整額」と「再生可能エネルギー発電促進賦課金」を加算し、算定いたします。



◇将来的に九州電力が料金改定、契約名称変更等を実施した場合には、当社からのご請求単価等も変更となります。

- 燃料費調整額: 燃料費調整単価及び離島ユニバーサルサービス調整単価にご使用量を乗じたものです。
燃料費調整単価及び離島ユニバーサルサービス調整単価は毎月見直しを行います。
 - 再生可能エネルギー発電促進賦課金: 再生可能エネルギーの固定価格買取制度によって電力の買い取りに要した費用を、電気をご使用のお客様に、電気のご使用量に応じてご負担いただくものです。国が公表する再生可能エネルギー発電促進賦課金単価にご使用量を乗じて算定致します。
- ※その他、サービス利用要件、上記算出方法等につきまして、当社HP「高圧一括受電サービス基本約款」に記載しております。
電気利用開始にあたり、事前に本約款をご確認の上、お手続きをお願いいたします。

(2) 検針について

- ◇検針結果とご請求額については、当社HP「マイページ」もしくは「えむeネット電力ポイントアプリ」からご確認下さい。
尚、ご希望の方へは、検針結果とご請求額を記載した「電気ご使用量のお知らせ」を発行いたします。
また、検針日当日に電気ご使用量のお知らせ（検針結果）の配布は行わず、検針日から5営業日後を目途にお届けいたします。
- ◇検針結果は検針日から5営業日後を目途に、当社HP「マイページ」もしくは「えむeネット電力ポイントアプリ」で閲覧可能です。

(3) 電気料金お支払方法について

- ◇お支払方法のお手続きは、「電力供給申込書」に必要事項をご記入の上ご提出いただきます。
これまで九州電力へお支払されていた銀行口座またはクレジットカードと同一の場合でもお手続きは必要となります。
- ◇お支払方法は、次の中から選びいただけます。
- a クレジットカードによるお支払い
- | | | | | |
|---------|----------------|--------|--------|---------|
| 『VISA系』 | 『Master Card系』 | 『JCB系』 | 『AMEX』 | 『ダイナース』 |
|---------|----------------|--------|--------|---------|
- ※振替日はクレジット会社の指定した日となります。
- b 銀行口座振替によるお支払い
- c ゆうちょ銀行の自動払込利用によるお支払い
- 銀行口座振替・自動払込利用については、**毎月27日**（金融機関休業日の場合、その翌営業日）に振替させていただきます。
- ◇なお、銀行等の金融機関による手続き完了までの間、コンビニエンスストアでのお支払いが可能な払込票を送付させていただきますので、手続き完了までの期間については、払込票によるお支払いをお願いいたします。
- ◇お支払期限は、お客様が指定する口座からの料金引落予定日または当社が発行する払込票等に記載された料金振込期限日となります。

(4) お支払期限経過後のお支払いについて

- ◇お支払期限までにご入金いただけない場合（振替できない場合）、コンビニエンスストアでのお支払いが可能な払込票を郵送します。
払込票に記載した期限までにご入金いただけない場合、やむをえず電気をお止めさせていただくことがあります。
- ◇電気をお止めしている期間についても、電気料金の基本料金は発生いたします。
- ◇電気をお止めしている状態でお支払いいただいた場合は、弊社へ電話にてご連絡をお願いいたします。お支払いの確認ができましたら、電気の復電作業を行います。九州電力へ連絡されても対応されませんので、ご留意をお願いいたします。

(5) 電気を安全にご使用いただくために

- ◇国の定める法令により、お客様が電気を安全にご利用できるよう定期的な設備点検が義務付けられております。
本設備点検に関する費用等は全て弊社にて負担の上実施しますので、お客様から費用負担等をいただく事はありません。
また、定期的に実施する設備点検の中には、マンション全館において約1時間程度の停電が必要な点検もございます。
本点検を実施する際には、点検予定日の約1ヶ月前と約1週間前に2度にわたり案内文の全戸へ投函および掲示（掲示板など）により日時を周知させていただきます。皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。
- ◇弊社の電気設備に異常が発見され、修理・交換が必要等やむをえない場合、マンション全館または一部が停電することがあります。
- ◇点検や設備の修理・交換等、事前に停電の発生が分かる場合はその旨ご連絡いたします。
お客様におかれましては、停電時間前に、全ての電子機器は電源を切りコンセントから抜いていただくようお願いいたします。
なお、台風などの非常災害等弊社に原因がない停電については、お客様に停電による損害が発生した場合であっても、弊社は損害賠償責任を負いません。
- ◇その他、感電や漏電による火災防止のため、以下のことをお守りいただくようお願いいたします。
 - a 弊社の電線などの電気設備に近づかないこと
 - b 弊社の電気設備を取り外したり、壊したりしないこと
 - c 弊社の電線が切れていたり、電気設備から煙が出ている等異常が発見された場合には、弊社へご連絡いただくこと
 - d 設備点検により、お客様の電気設備に異常が発見された場合、電気工事店等へ修理・取替をご依頼いただくこと

(6) マンション内および敷地への立ち入り

- ◇検針や点検などの業務のため、マンション内および敷地へ立ち入ることがあります。
また九州電力やその関係業者等も高圧の電気の検針や電線等に異常がないか確認するなどの業務のため、マンション内、および敷地内へ立ち入ることがあります。

(7) その他

- ◇アンペアの変更をご希望される場合には、以下フリーダイヤルにご連絡下さい。
なお、アンペア変更後1年以内にアンペア再変更をご希望される場合には、変更手数料が発生いたします。
変更申込時にご確認下さい。
- ◇本サービスは建物一棟契約となる為、契約期間中、他の電気事業者から個別に電気を購入することはできません。
- ◇入退去時や電気に関するお問合せ等は、以下のフリーダイヤルへご連絡ください。

株式会社M・E・M

◇電気に関するご質問、ご契約容量の変更、お支払方法変更、入退去のご連絡等のお申し出

0120-880-553

<受付時間> 24時間365日 有人にて電話受付対応

※料金の確認や契約容量の変更等に関しましては、回答が翌営業日となる場合もございます。
[営業時間：9：00～17：30（土・日・祝日・年末年始は除く）]

【個人情報に関する事項】

1 利用目的

当社は、お客様の氏名、住所、電話番号等の個人情報を収集させていただきますが、サービスの提供、お客様の本人確認、料金の請求、お問合せ対応、サービス等の変更・休廃止の通知、当社及び当社の提携先等の商品・サービスの案内、アンケート調査、その他これらに付随する業務を行うために必要な範囲内においてお客様の個人情報を利用することを目的としています。なお、お客様とのサービス等に係る契約が解除等された後においても、上記の利用目的の範囲内で個人情報を利用することがあります。

2 目的外利用及び第三者提供の制限

- (1) 当社は、上記1項の利用目的を超えて、個人情報を取扱うことはいたしません。
- (2) 当社はお客様の個人情報を、次のいずれかに該当する場合を除き、第三者に開示及び提供いたしません。
 - ①お客様の同意がある場合
 - ②利用目的の範囲内で個人情報の取扱いの全部または一部を委託する場合
 - ③その他、法律に基づき開示が義務づけられるなど正当な理由がある場合

3 個人情報の取扱いに関する問合せ先

当社は、個人情報の取扱いに関する問合せについては、以下の窓口にて適切かつ迅速に処理いたします。

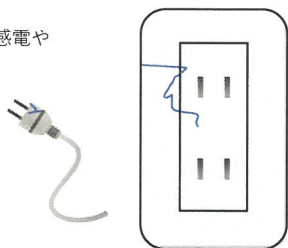
株式会社M・E・M 個人情報お問合せ窓口

TEL：092-437-6550 [受付時間：9：00～17：30（土・日・祝日・年末年始は除く）]

電気を安全にご使用いただくために

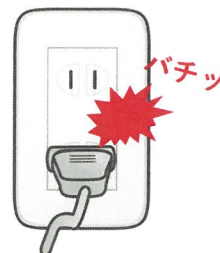
1. 傷んだプラグやコンセントは使わないようにしましょう。

傷んだプラグやコンセントは感電やショートの原因になります。



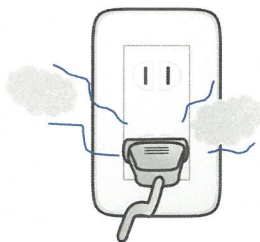
2. とくときプラグを掃除しましょう

長時間プラグを差し込んだままにしておくと、プラグとコンセントの間にほこりがたまり、火災の原因になることがあるので、プラグはときどき乾いた布などで掃除をしましょう。



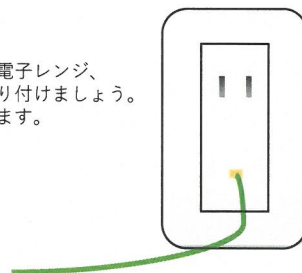
3. プラグはコンセントにしっかり差し込みましょう。

半分だけ差し込んだ状態で使用すると、加熱するおそれがあり危険です。プラグはしっかりと差し込みましょう。



4. アース線を取り付けましょう。

洗濯機や衣類乾燥機、エアコン、電子レンジ、冷蔵庫などにはぜひアース線を取り付けましょう。アース線は感電などの危険を防ぎます。



5. 熱を発生する電気器具は、使った後に必ずプラグを抜きましょう。

アイロンやドライヤーなどはスイッチを切り忘れると火災の原因になるおそれがあるので、使った後必ずプラグを抜く習慣をつけましょう。



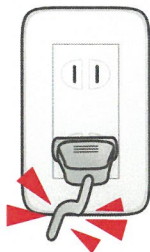
6. ぬれた手でプラグを触ると危険です。

ぬれた手でプラグやスイッチを触ると感電するおそれがあります。よく手をふいてから扱しましょう。



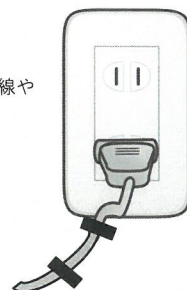
7. コードを引っ張らないようにしましょう。

コードが傷んで断線や過熱の原因になるので、必ずプラグを持って抜きましょう。



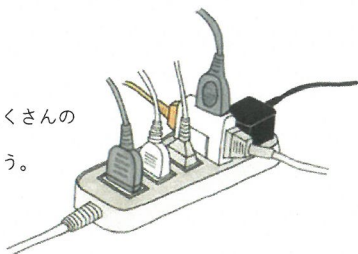
8. コードは正しく安全に使いましょう。

くぎやステーブルでとめると、コードが傷んで断線や過熱の原因になります。また、コードを束ねると過熱するおそれがあるのでやめましょう。



9. タコ足配線に気をつけましょう。

テーブルタップの容量を超えて、一度にたくさんの電気器具を使うと過熱して危険です。器具が増えたらコンセントも増やしましょう。



10. コードが家具などの下敷きになっていませんか？

コードが傷んで過熱し、火災などの原因となる場合があるので、気をつけましょう。

